

サステナビリティ取り組み事例

EV 向けカーボンオフセット付きオートリースの提供を開始

充電に用いる電気も含めて CO2 排出量を実質ゼロにするサービス提供を通じて
企業のカーボンニュートラル達成に貢献

関連するマテリアリティ



地球環境に対する
真摯な取り組み



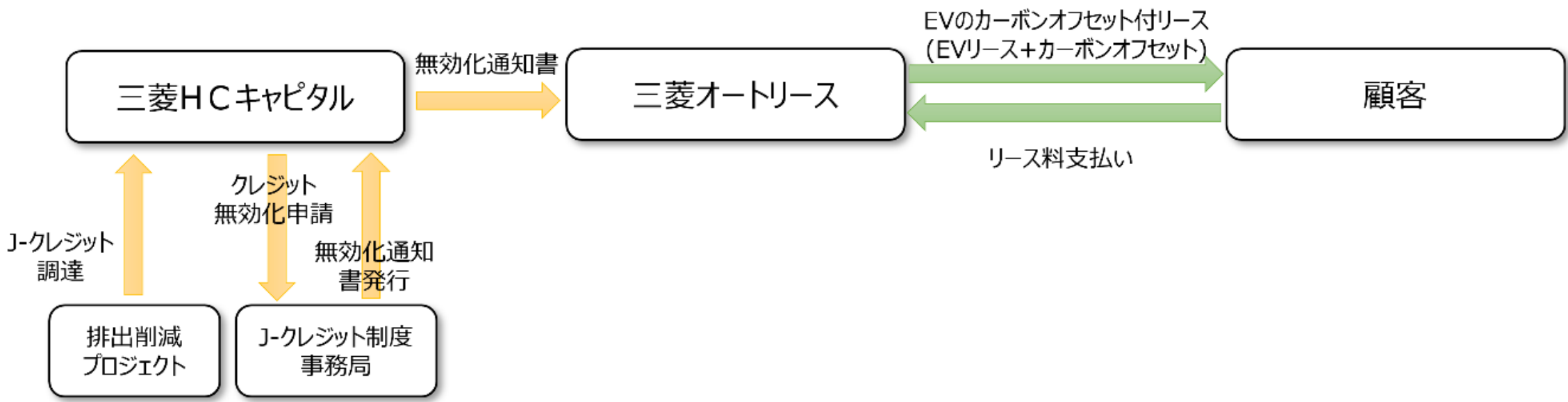
パートナーシップによる
価値共創

三菱H C キャピタル株式会社と、そのグループ会社の三菱オートリース株式会社は、EV 向けカーボンオフセット付きオートリース（以下、本サービス）の提供をしております。あわせて、三菱H C キャピタルは、茨城営業所が営業車として利用する EV について、三菱オートリースとの間で本サービス契約を締結しました。

今後、2 社は充電する電気も含めた CO2 排出量の実質ゼロを実現する本サービスの提供を通じて、企業の EV 導入をさらに促進し、カーボンニュートラルの実現に貢献します。

現在、企業はカーボンニュートラルの実現に向けた取り組みの一つとして EV の導入を進めています。EV は走行時に CO2 を排出しない一方、充電に使用する電力が再生可能エネルギー由来でない場合、使用する電力の発電過程で CO2 が排出されます。

本サービスでは、三菱H C キャピタルは EV が走行中に使用する電力の発電過程で排出される CO2 に対して J- クレジット *1 を調達、無効化 *2 の手続きを実施し、三菱オートリースは顧客にカーボンオフセット付きの EV およびメンテナンスをセットでリース提供します。顧客は本サービスを利用することで、EV 導入時の初期コストの抑制や費用の平準化に加え、充電する電気も含めて CO2 排出量の実質ゼロの EV を導入することができ、環境負荷を低減することができます。



三菱H C キャピタルグループは、「EV 関連」「脱炭素ソリューション」への取り組みの一環として、三菱オートリースを含むグループ連携による EV 統合型サービス *2 を提供しています。また、パートナー企業との連携により、EV の充電インフラやエネルギーマネジメント、中古 EV リースサービスの構築など、EV 統合型サービスの機能拡充に取り組んでいます。

今後、2 社は本サービスの展開を通じて企業による EV 導入、CO2 排出量の削減を支援するとともに、顧客のニーズや課題にあわせて機能をカスタマイズした EV 統合型サービスを提供することで脱炭素社会ならびにサーキュラーエコノミーの実現に貢献していきます。

*1 J- クレジット制度の詳細は、下記のウェブサイトをご覧ください。
<https://japancredit.go.jp/about/outline/>

*2 調達したクレジット（排出権）を再利用・再販売されることを防ぐために実施する手続き。